

## 平成26年度当初予算 企画振興部主要施策の概要

### ◎予算編成のポイント

- ・ 北陸新幹線については、平成26年度末の金沢開業及び、金沢―敦賀間の早期完成に向けた整備を進める。  
開業効果を最大限に引き出すための県民意識の醸成や地域の魅力づくりなど、ハード・ソフト両面にわたる取り組みを進めるとともに、並行在来線の安定的な経営と利用者の利便性の確保に向けた取り組みを着実に進める。
- ・ 小松空港の活性化や、能登空港の利用促進に引き続き取り組む。

### ◎重点主要施策の概要

- 北陸新幹線の平成26年度末の金沢開業及び、金沢―敦賀間の早期完成に向けて、所要の建設費負担金を計上する。
- 開業効果を最大限に引き出し、県内全域へ波及させるためのアクションプラン「STEP 21」については、開業年度となることから、その総仕上げを行うため、県民参加による開業に向けた気運の一層の向上を図るほか、都心部の賑わいづくり、二次交通アクセスの強化、移住・交流居住の促進などの取り組みを進める。
- 並行在来線については、I Rいしかわ鉄道(株)の鉄道資産の取得や乗継割引の実施、運賃値上げの抑制を支援するほか、並行在来線の利活用促進に向けた取り組みを行う。
- 小松空港については、新幹線開業を見据え、国際3路線の利用促進や新規路線の誘致、航空乗継利用促進協議会と連携した羽田乗継の需要喚起などの取り組みを展開する。
- 能登空港については、地元及び首都圏からの利用促進を進めるとともに、新幹線開業を見据えた金沢と能登を結ぶ定期観光バスの実証運行などに取り組む。
- 国のエネルギー政策を踏まえつつ、「再生可能エネルギー推進計画」を策定するなど、本県における再生可能エネルギーの導入促進を図る。

平成26年度当初予算 企画振興部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 北陸新幹線の建設促進		
・ 北陸新幹線建設費負担金	4,814,676	長野～金沢間 3,762,155千円 金沢～敦賀間 1,052,521千円
2 開業効果の全県波及に向けた受け地の魅力向上		
(1) 県民参加による開業カウントダウン運動の展開		
・ 開業カウントダウンフォーラムの開催	10,000	県民の開業に向けた気運醸成のためのフォーラムを、開業100日前頃の金沢での開催に加え、加賀、能登でも開催
・ 県民参加型の開業気運醸成のための取り組みの実施	9,000	新幹線車両の歓迎イベントの開催、金沢駅舎・白山車両基地見学会の開催、開業カウントダウン時計による県民メッセージの発信
・ 新幹線出前講座等で活用する映像の制作	7,000	新幹線出前講座等で活用するため、金沢開業の歩みや開業に向けた官民の取組等を紹介する映像を作成
・ 団体・企業等からなる「いしかわ新幹線部」による啓発活動	4,000	各種団体・企業等の部員による開業に向けた取り組みの推進・PR、部員間の協力による新たな啓発活動
・ 開業カウントダウンボードの設置	3,000	開業日発表に合わせて、カウントダウンボードを、加賀、能登、金沢の各地域に設置
(2) 開業効果の県下全域への波及		
ー 受け地での魅力づくり		
・ 二次交通アクセス強化に向けた鉄道・バスの実証運行	10,000	市町等と連携した鉄道(能登地域)やバス(加賀地域)による実証運行の実施
・ STEP21重点プロジェクトの推進	12,628	民間団体・グループが実施するリーディング事業(継続5件)に対する助成 9,000千円 STEP21県民推進会議の開催等 3,628千円
・ 地域おこしご当地グルメへの支援	5,000	いしかわ食のてんこもりフェスタの開催など
・ 新幹線開業を見据えた移住・交流居住施策の推進	7,400	「いしかわ暮らし」検討会議の開催、移住情報ガイドブックの作成など
ー 並行在来線への支援		
・ IRいしかわ鉄道(株)に対する支援	6,412,500	鉄道資産の取得に対する補助 6,400,000千円 並行在来線運行支援基金を活用し、乗継割引、運賃値上げ抑制に補助 12,500千円
・ IRいしかわ鉄道の利活用促進に向けた取り組み	10,000	啓発・広報活動の推進、地域の取り組みへの支援

企画振興部

# 企画振興部主要施策の概要

## ◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
ー のと鉄道に対する沿線市町と連携した支援	389,000	新幹線開業に向けた観光客用車両(2両)の導入支援 156,000千円 車両修繕などの安全対策のための基金造成支援 233,000千円
(3) 魅力あふれるいしかわの観光資源づくり ー 観光資源の整備 ・ 県庁跡地の整備(第二段階整備)	182,058	緑地整備など
(4) 魅力あふれるイベントの開催 ・ 百万石まちなかめぐりの開催	10,000	都心部における春の桜、秋の紅葉をテーマとしたイベントの実施
3 石川の活力を育む人との交流の促進		
(1) 小松空港 ・ 小松空港活性化アクションプランに基づく活性化戦略の展開	11,300	⑩ 羽田便維持のための航空利用リピーターの利便性向上、二次交通の支援など
・ 国際旅客便の利用促進	54,594	台北便・ソウル便・上海便の旅行商品造成支援・広報などの年間を通じた需要の喚起など
・ 国内旅客便の利用促進	6,894	航空乗継利用促進協議会と連携した羽田乗継の需要喚起、⑩ 広域エリアからの乗継インバウンド商品造成支援など
・ 国際物流拠点化の推進	19,600	フォワーダー・荷主へのPRの強化、ルクセンブルクとの交流強化など
(2) 能登空港 ・ 利用促進活動の展開	112,000	金沢発定期観光バスの実証運行、⑩ 新幹線開業を見据えたモニターツアーの実施 7,000千円 ⑩ 首都圏在留外国人をターゲットにした誘客策の展開 6,000千円 首都圏需要の拡大 85,900千円 地元需要の拡大 13,100千円
・ 国際インバウンドチャーター便の運航支援	12,000	能登空港を利用したインバウンドチャーター便による海外からの旅客誘致に対する助成
・ 二次交通(ふるさとタクシー)の運行支援	2,710	能登空港と能登の各市町を結ぶ二次交通確保のための助成
4 再生可能エネルギーの利活用の推進 ・ 再生可能エネルギー推進計画の策定	4,000	本県の地域特性を活かした再生可能エネルギーの導入を推進するための計画の策定

企画振興部

## 企画振興部主要施策の概要

### ◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
5 自律した持続可能な地域づくり		
(1) 能登半島地震復興基金を活用した持続可能な地域づくり		大都市圏等との交流の創出、拡大につながる事業への支援
(2) 地域主導の地域づくりへの支援		
・ 新幹線開業を見据えた移住・交流居住施策の推進(再掲)	7,400	「いしかわ暮らし」検討会議の開催、移住情報ガイドブックの作成など
・ 地域おこしご当地グルメへの支援(再掲)	5,000	いしかわ食のてんこもりフェスタの開催など
(3) 快適な生活空間づくり		
・ 生活路線バスの運行支援	230,824	地域住民の日常生活に供する公共交通を確保するための生活バス路線の運行維持に対する助成等
・ のと鉄道運行維持への支援	86,650	のと鉄道の鉄道基盤維持等に関する経費への助成
・ 北陸鉄道、のと鉄道が実施する安全対策に対する支援	85,700	鉄道事業者が安全対策として行う設備整備に対する助成
6 個性を活かした文化と学術の地域づくり		
(1) 伝統文化の継承・発展と新たな文化の創造		
・ 百万石まちなかめぐりの開催(再掲)	10,000	都心部における春の桜、秋の紅葉をテーマとしたイベントの実施
(2) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力発信		
ー 高等教育機関の「学び」の環境の充実		
・ 大学コンソーシアム石川に対する支援	18,458	いしかわシティカレッジにおける単位互換事業の推進など
ー 高等教育機関との連携による学術交流の推進		
・ いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットとの連携	25,000	里山里海の利用保全など持続可能な開発をテーマとする研究活動に対する支援など
・ いしかわ国連スタディビジット・プログラムの実施	1,840	国連大学等と連携し、国際舞台での活躍を志す学生を国連本部等へ派遣
ー 高等教育機関の地域貢献による地域活性化の推進	17,942	地域課題の解決に取り組むゼミナール等への支援

企画振興部